

Morita
Mamoru
Report
vol.17
2025.12



京都と子どもたちの明るい未来を守る!!

決断と前進 強い経済を 実現する!!

京都市会 9月決算市会

決算

58億円の黒字
黒字は3年連続

京都市の、令和6年度一般会計決算における収支は、約58億円の黒字となりました。黒字は、令和4年度の77億円、令和5年度の88億円に続いて3年連続であり、京都市財政が以前より健全化してきたことの表れです。数年前には、京都市が財政破綻するのではという声も聞かれましたが、現時点で、京都市が財政破綻することはありません。ただし、行政の財政は黒字だから良い、赤字だから悪いと一概に言えるものではなく、引き続き緊張感を持った財政運営を求めつつ、さらなる市民福祉の向上を目指さなければなりません。

松井市長は記者会見で「ようやく他の政令指定都市並みの財政水準に追いつきつつあるが、この財政黒字をもって安心できるかというと、まだまだ脆弱な担税構造しか持ち得ていないので。もう少し担税力を増やす必要がある。日々の市民生活や京都経済を守っていくために、この黒字を残していかなければならぬ」と述べました。

補正

物価高を踏まえた
補正予算を可決



9月市会では、物価高を踏まえた市民生活・事業者の下支えや、新たな公共交通体系の構築としての自動運転バスの導入に向けた実証実験、京都市立病院の在り方検討・資金繰り支援、持続可能な行財政運営の推進のための過去負債の返済、などに必要な総額71億4700万円の補正予算を可決しました。今年度、私は予算・決算特別委員会委員長を務めているため、質問をすることはできませんでしたが、各委員からは、京都市の施策に対して、様々な指摘や要求、提案がありました。

12月24日から始まる12月議会では、高市政権が打ち出した、

主な補正予算の内容

| | (千円) |
|------------------------|-----------|
| 省エネ家電への買換え促進事業 | 260,000 |
| 学校給食食材費高騰への対応 | 300,000 |
| 子どもの見守り活動を行う団体への追加支援 | 8,000 |
| 中小事業者の省エネリノベーション支援事業 | 230,000 |
| 銭湯の経営改善支援 | 31,000 |
| 商店街エネルギー環境整備事業 | 50,000 |
| 農業経営安定支援事業 | 39,000 |
| 林業経営安定支援事業 | 45,000 |
| 自動運転バスの導入に向けた実証実験 | 47,000 |
| 京都市立病院の今後の在り方検討・資金繰り支援 | 2,050,000 |
| 過去負債の返済 | 2,500,000 |

「強い経済を実現する総合経済対策」のうち、自治体の裁量で使える「物価高対応重点支援地方創生臨時交付金」が、市民生活や京都経済に有効かつ迅速に行き届くよう議論を行ってまいります。

引き続き、国、京都府と歩調を合わせながら、市民の皆様が直面する、エネルギー・食料品価格をはじめとする、物価高騰対策をしっかりと進めてまいります。

文教はぐくみ委員会 一般質問

提案

神輿の修繕に 新たな支援策を

【森田守】

地域の神輿の老朽化が課題となっているが、修繕には多額の費用が必要となる。これらに対する補助制度はあるのか。

【文化財担当部長】

文化庁の「地域文化財総合活用推進事業」を活用できる可能性があると考えている。

【森田守】

これまで、この事業での神輿修繕の実績はなく、認知されていないのではないかと考えている。さらなる周知広報に努めていただきたい。

ところで、宝くじの売上金を原資とする「コミュニティ助成事業」が、神輿の修繕に活用できると認識しているが、対象が政令指定都市を除く市町村となっており、京都市は対象外となっている。一方、京都市は、独自に宝くじ販売、収益金活用できる権限を持っており、それを活用して、神輿の修繕の補助を、少なくとも、他都市水準まで引き上げるべきではないか。

【文化財担当部長】

ご指摘のとおり、京都市においては、宝くじ販売の収益助成金について、本市の財源として広く活用しているところ。その配分は行財政局が行っており、公園の整備や児童館の運営などに充当されたと聞いている。これまで本市において、神輿の修繕に補助金を執行したという実績がないことから、その可否について直ちにお答えすることは難しいが、国規定に照らせば、文化財の保全等にも充当可能な財源であると理解している。

委員ご指摘の神輿の修繕については、その可能性について検討させていただきたい。



予算要望

要望

花園歩道橋撤去と 横断歩道設置

自由民主党京都市会議員団は、毎年市長に対し、京都市予算及び今後の市政方針に対する要望を提出しており、各行政区の要望は、一議員につき、一つの要望となっています。

右京区については、私から、太秦小学校東側の歩道延長を要望していましたが、今年度、事業化の目処がついたため、新たに「花園歩道橋の撤去と、信号機及び横断歩道の設置」を要望しました。



森田守 プロフィール

昭和50年 6月15日生まれ
平成10年 同志社大学法学部法律学科卒業
平成10年 (株)セブン-イレブン・ジャパン
平成16年 二之湯智参議院議員秘書
平成27年 京都市会議員初当選(現在3期目)
現在 予算・決算特別委員会委員長
都市計画審議会委員
家族 妻・娘3人・息子2人・猫3匹
趣味 キャンプ・スキー・マラソン

京都市会議員 森田守 事務所

〒615-0027
京都市右京区西院西三蔵町9-1
Connect西院2F
T&F 075-313-0023
M moritamamoru.kyoto@icloud.com



自民党



Homepage

Facebook

X

Instagram